

2017年 8月 28日

農林水産大臣 斎藤 健 殿
環境大臣 中川 雅治 殿
国土交通大臣 石井 啓一 殿

要 望 書

日本共産党滋賀県委員会 委員長 石黒 良治
日本共産党滋賀県地方議員団 団長 節木三千代

政府におかれましては、国民の暮らしと福祉を守るために、ご努力いただいていることに敬意を表します。下記の内容について、ぜひ実現していただきますよう強く要望します。

記

1. 滋賀の霊仙山の保全と森林保護対策を求める

※霊仙山は、滋賀県の犬上郡多賀町と米原市にまたがる鈴鹿山脈の最北に位置する標高1,094mの山です。山の東山腹は岐阜県大垣市上石津町と岐阜県不破郡関ヶ原町に属します。また北側には伊吹山が対峙しています。山頂にはドリーネ（石灰岩地域に存在するすり鉢状の溶食凹地）が点在し、広々とした高原があります。

この霊山山が、最近鹿の食害によって、山頂付近のクマザサがほぼ全滅し、一体の山林（スギなどが皮を食われ）も枯れて荒地となっています。

近年の気象異常により、ひとたび大雨が降れば土石流や枯れ木の流出により、一級河川丹生川に大きな被害を及ぼしています。このため滋賀県では砂防堰堤による土石の流出防止を行っていますが、すぐに埋まってしまう状況です。

このため、以下の対策支援を強く要求します。

- （１） 獣害対策の抜本的強化で、シカ等の個体数の調整を図りたい。
- （２） 応急措置として、砂防堰堤などによる土砂流出防止対策と、堰堤に堆積した土砂の除去による堰堤の延命対策を求める。
- （３） 周辺山林の間伐などによる保全と、広葉樹林の保全対策を求める。
- （４） 新たな植林は、当面食害によって新芽を食われてしまうので、獣害の動向を見

て対処する必要がある。（広葉樹含む現地に合った多様性の植林を）

- （５） 何よりも山林保全の立場から、関係省庁の担当者及び専門家に現地をつぶさに見てもらい、山林崩壊の原因究明とその対策を図っていただきたい。

以上